

叙勲受章者

平成24年春の叙勲と第18回危険業務従事者叙勲が発表され、本市から6人の方が受章の榮譽を受けられました。

瑞宝小綬章

[春の叙勲]

(税務行政事務功労)

鈴木 毅さん 70歳(新町)



昭和36年に東京国税局に入局して以来、39年余の長きにわたり、国税事務に精励され、川崎北税務署長で退職されるまで、信頼される税務行政の推進に尽力されました。

瑞宝小綬章

[春の叙勲]

(教育功労)

吉野忠男さん 75歳(足川)



昭和36年に千葉県公立高校の教員として着任して以来、36年余の長きにわたり、教育行政はじめ学校教育などの多方面において教育の振興・発展に尽力されました。

瑞宝双光章

[第18回危険業務従事者叙勲]

(警察功労)

秋山利昭さん 71歳(二)



昭和39年に千葉県警察官に奉職して以来、36年余の長きにわたり、主に警備警察業務に精励され、地域の治安維持に努め、市民の身命と財産の保全に尽力されました。

瑞宝单光章

[第18回危険業務従事者叙勲]

(警察功労)

伊能 正さん 72歳(新町)



昭和34年に千葉県警察官に奉職して以来、40年余の長きにわたり、主に交通・防犯警察業務に精励され、交通安全や地域防犯の向上に努め、市民の身命と財産の保全に尽力されました。

瑞宝单光章

[第18回危険業務従事者叙勲]

(警察功労)

来栖英毅さん 72歳(二)



昭和33年に千葉県警察官に奉職して以来、33年余の長きにわたり、主に交通警察業務に精励され、地域の交通安全の推進に努め、市民の身命と財産の保全に尽力されました。

瑞宝单光章

[第18回危険業務従事者叙勲]

(警察功労)

佐野文男さん 71歳(南堀之内)



昭和39年に警視庁警察官に奉職して以来、38年余の長きにわたり、警察業務に精励され、地域の治安維持に努め、市民の身命と財産の保全に尽力されました。